

行橋商工会議所青年部は、今年、40周年を迎えます。その歩みは、地域の産業とともにあり、私たちの暮らしを支える営みと深く結びついてきました。「商い」と「まち」を支えてきたその活動を紹介します。

みなさん「商工会議所」
の活動目的を知っていますか？いつものお店で買い物をし、当たり前のように食事を楽しむ毎日。その一つひとつは、お店で働く人たちの仕事があつてこそ成り立ちます。小さな営みが重なり、まちが動く。その営みをつなぎ、まちを支える存在、そのひとつが商工会議所です。

日本の商工会議所の始まりは明治時代。当時、日本は外国との不平等条約を改正するために交渉をしていましたが、国民や事業者の考えをまとめて伝える場がなく、話し合いはうまく進みませんでした。そこで、政府は当時実業界の中心人物であった渋沢栄一に相談し、事業者の意見をまとめる組織として、1878年に日本初の商工会議所「東京商法会議所」を設立しました。これが、現在の商工会議所の



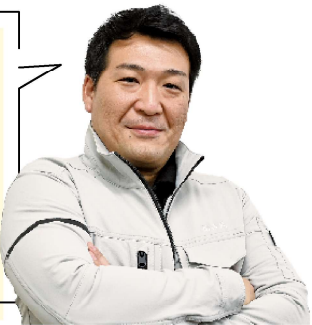
このまちを、未来につなげるために。

原型です。その理念は全国に広がり、商工会議所は、地域の商工業者を会員とし、地域経済の発展と中小企業の振興を目的に活動する団体として各地に設立されていきました。

行橋市においてもまた、地域経済の活性化を担う役割として、1947年に行橋商工会議所が発足されました。その活動内容は多岐にわたりますが、次世代の若手経営者の育成を



目的として、行橋商工会議所青年部（通称 YEG）を1986年に創設。今年で40周年を迎えます。YEGの現在の平均年齢は38歳で、53人の若手経営者が所属。若いチカラが集まり、研修やイベントの開催などを通して、地域経済の発展に寄与しています。皆さんご存じ、夏の終わりの風物詩「こすもつべ」も実はYEGなしでは成り立ちません。イベントの企画から当日の運営まで、YEGが実行委員として深く携わっているのです。こうした活動は、まちを元気にし、私たちの生活をより明るく導いてくれています。



青年部40周年事業実行委員長 西村政彦さん



青年部会長 岡本浩一郎さん

私たちはこれまで、多くのご縁と支えに育てていただきました。この節目を、「過去を祝うだけの記念」ではなく、いただいたご縁に、胸一杯の感謝をもって地域へ還元する機会と位置づけています。

泉安心のまちづくり協議会 善行表彰受賞



泉校区で活動する泉安心のまちづくり協議会が、（一社）日本善行会の善行表彰を受賞し、市長を表敬訪問しました。登下校時の安全対策、福祉施設との交流活動など長年の活動が評価され、今回の受賞となりました。

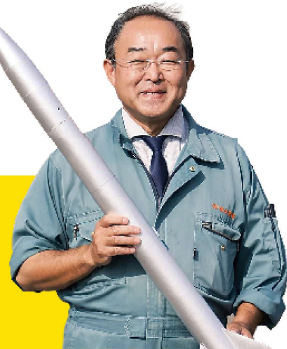


想いをつなぎ、未来をひらく GO BRIDGE of FUTURE 感謝を胸に、さらなる50年へ

記念すべきYEG 40周年
事業は、植松努さんの講演と、高さ40〜50メートルにも及ぶロケットの打ち上げ体験を行います。植松さんといえば、その生き方が、阿部寛さん主演のドラマ『下町ロケット』と重なることで知られています。会長の岡本さんが植松さんの講演動画を見て感銘を受け、実際に講演会に参加し、その場で行橋での講演をオフアールしたことがこの事業のきっかけです。

「植松さんの講演を聞き、『どうせ無理』という言葉がこれまでも自分の可能性を狭めていたことに気づきました。町工場からロケット開発に挑んだ姿は、特別な成功談ではなく、自分にも当てはまるもの。失敗をしたときに『だったらこうしてみたら？』と、常に前向きに考えることの大切さを教わりました。子どもたちをはじめ、地域の多くの方々にこうした気づきや勇気を感じてほしいと思っています。」と今回の意気込みを語る岡本さん。

植松 努さん
(株)植松電機 代表取締役
継続型就労支援A型作業所
(株)Unizone 代表取締役



北海道赤平市で株植松電機を営む。2004年から宇宙開発・研究活動に取り組み、ロケットや人工衛星の打ち上げに成功。宇宙航空開発を携り、全国で企業研修や学校での講演活動を行い、可能性を広げる大切さを伝えています。

『思うは招く』

2/7 (土) 13:00 ~ (12:35 開場)

コスメイト行橋 / 料金 1,000 円 (高校生以下無料) / 定員 300 人程度 / ロケット制作 30 組程度 (講演後中央公民館で作成、中山グラウンドから発射体験) / 申込みは商工会議所 ☎ 25-2121

『ラーメンフェス』

同時開催 10:00 ~ 16:00 (販売終了)



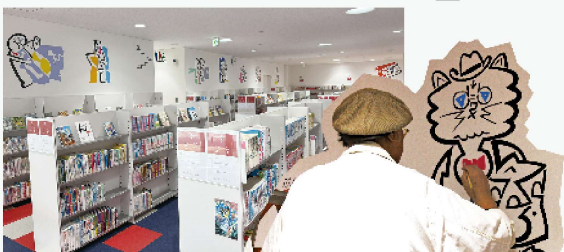
講演会とあわせてラーメンフェスを開催。有名ラーメン店、8店舗が商工会議所に大集合！ラーメンは、子どもから大人まで、誰でも気軽に楽しめる身近な食べ物。家族や友人と集まり、まちのにぎわいと一体感を楽しめませんか？

行橋商工会議所駐車場内 / 入場無料、1杯 900 円 (税込) で、当日会場にてチケットを販売。



リブリオ行橋から、本とアートで開く未来

ID 0041493



行橋市出身でスペイン在住の画家、九十九伸一さんがリブリオ行橋児童開架（2階）に壁画アート制作しました。本とアートが会い、キッズルームから書架スペースまで、明るく一体感が生まれ、想像力を育むフロアとなりました。